

第5部 実現に向けて

1. 町民一人ひとりが主役のまちづくりの推進

第5次門川町長期総合計画や本計画の第2部（門川町の現況）で整理している通り、全国的な傾向と同じく本町においても、少子・高齢化、核家族化の進展、ライフスタイルの変化などにより、地域社会が本来持っていた住民相互の連帯意識や地域のつながりが、ますます希薄していくことが懸念されます。

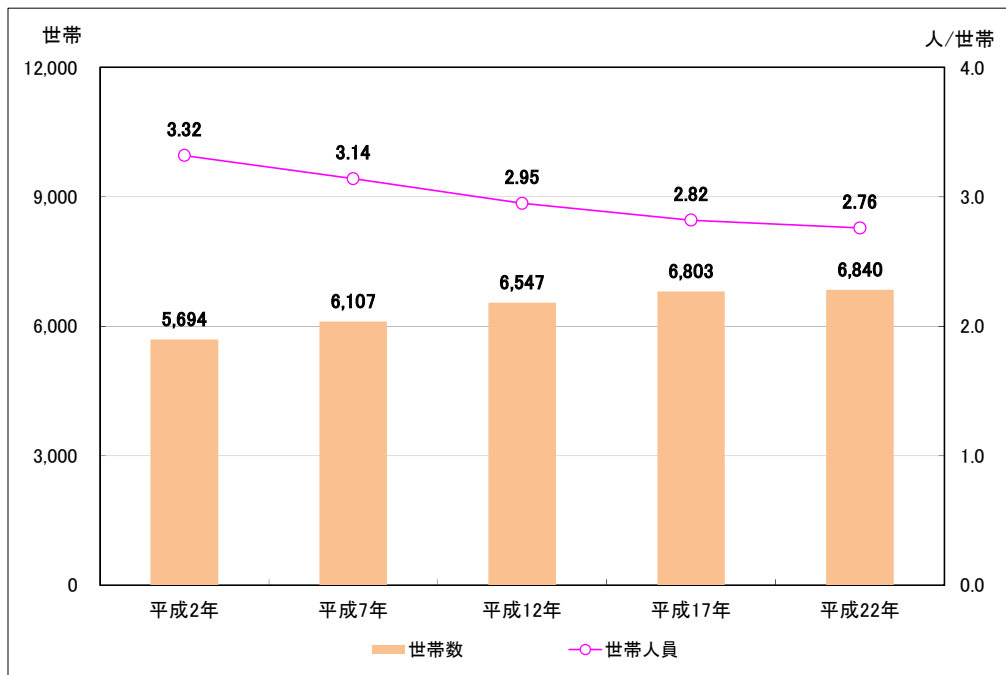


図 世帯数と世帯人員の推移（再掲）

このようなことから、本マスタープランに記載している防災や景観、地域活性化などの取り組みを、住民と協議をしながら住民参加で進めることで、住民相互の連帯意識や地域のつながり強化を図ることが非常に重要と考えます。つまり、行政が一方的にまちづくりを進めていくのではなく「町民一人ひとりが主役となった町民主体のまちづくり」を目指して、町民が『日本一住みよい』と実感できるまちづくりを目指します。

一方、門川の豊かな環境を保全する活動に代表されるように、本町の民間団体・まちづくり組織による活動も『日本一住みよい』まちづくりのために非常に重要です。そこで、地域からの自主的・自発的な発想によるまちづくりについても、住民・事業者と行政による協議を進めるとともに、自主的・自発的なまちづくり計画に基づく地域活動や事業推進についての支援に努めます。

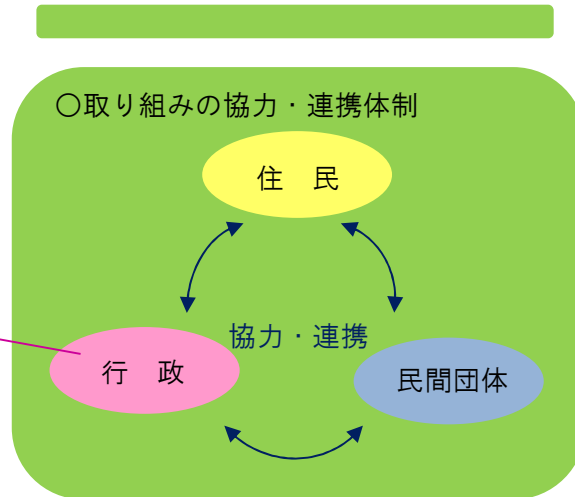
次頁に「町民が主役となったまちづくりの展開イメージ」を示します。



【4つの基本課題】

- 課題 1: 安全・安心面に関する町民満足度の向上
- 課題 2: 産業・雇用の充実
- 課題 3: 少子・高齢化と人口減少社会の進展
- 課題 4: 門川の自然にやさしいまちづくりの推進

住民・民間団体と行政の協議によりまちづくりを進める「協議型のまちづくり」を進め、町民一人ひとりが主役となった町民主体のまちづくりを推進・支援します。



上記体制によって事業（取り組み）を実施

○課題に対する事業（取り組み）内容

安全・安心のまちづくりのための取り組み

産業活性化の取り組み

住み良いまちづくりのための取り組み

門川の自然の保全

※具体的な事業（取り組み）・内容については、次頁以降を参照。

課題の解決



住民相互の連帯意識や地域のつながりの強化

町民が実感する『日本一住みよいまち』の実現

図 町民一人ひとりが主役となったまちづくりの展開イメージ

2. 「日本一住みよいまち」を目指して

本都市計画マスタープランは、「日本一住みよいまち」を実現していくための今後のまちづくり方針を示したものです。第3部の分野別方針では、今後のまちづくり方針に沿った具体的な事業を明示しました。ここでは、その具体的な事業について、実施予定時期などを整理します。

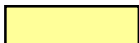
表 主要事業の実施スケジュール (1/3)

分野別方針	具体的な事業	担当課	現在の状況	実施予定時期		具体的な事業の内容など	
				前期 (H27～31)	後期 (R2～R6)		
1 ・ 土地 利用 の方 針	(1)居住地ゾーン	漁業集落の環境改善の取り組み	建設課	検討中	○	○	都市マス重点整備地区 H31～R2 まちづくり基本調査 R3 住民意向調査
		公園の維持管理及び利用促進の取り組み	建設課	継続中	-	-	公園長寿命化計画に基づき対応中
	(2)商業業務ゾーン	商業集積・商店街の景観形成などの取り組み	まちづくり推進課	検討中	-	○	商業ゾーンに向けた取り組み検討中
		多彩なイベントの実施	まちづくり推進課	継続中	-	-	いきいきまちフェスティバル・朝市・花火大会など、各種実施中
	(3)工業振興ゾーン	工業施設の公害防止などに対する指導	環境水道課	継続中	-	-	公害防止条例に基づき指導している。
		企業への優遇措置拡充の取り組み	まちづくり推進課	検討中	-	○	
		門川南SICの利便性を活かした産業団地整備	まちづくり推進課	検討中	○	○	都市マス重点整備地区 R2 工業団地基本計画策定
	(4)漁業振興ゾーン	宮崎県圏域総合水産基盤整備事業計画に基づく整備	農林水産課	継続中	-	-	耐震・耐津波強化対策工事を実施
		河川の水質・水質保全	環境水道課	継続中	-	-	合併処理浄化槽設置(転換)の推進(補助)
	(5)田園集落と農林業振興ゾーン	西門川地域などにおける安住化の取り組み	農林水産課	継続中	-	-	西門川活性化センターを中心とした取り組み
(6)自然保護ゾーン	自然環境・生態系の核となるゾーンでの自然保護の取り組み	農林水産課 教育課	継続中	-	-	カンムリウミスズメ、ホテル保護など	
2 ・ 都市 施設 の 整備 方針	(1)広域幹線道路ネットワーク	門川南SICの整備	建設課	実施済	-	-	H28年度完成
		都市計画道路：加草中村線の整備	建設課	検討中	○	○	H26年度で概略設計
		九州中央自動車道の早期整備の取り組み	建設課	継続中	-	-	決起大会・要望活動の継続
		国道388号整備の取り組み	建設課	継続中	-	-	整備促進期成会での要望活動
	(2)地域間および市街地内道路ネットワーク	県道八重原延岡線・県道遠見半島線整備の取り組み	建設課	継続中	-	-	県への要望を継続
		町道松瀬～川水流線および門川高校通り線の整備	建設課	実施済	-	-	H30年度完成
		長期未着手都市計画道路の見直し	建設課	継続中	-	-	一部見直し済み。残区間も必要に応じ見直す。
	(3)農業・林業振興のための道路ネットワーク	沿海北部広域営農団地農道整備の取り組み	農林水産課	継続中	-	-	R4年度完成
		基幹林道などの整備	農林水産課	継続中	-	-	随時補修をして対応
	(4)高齢社会に対応した交通施設の配慮	交通施設のユニバーサルデザイン化	建設課	検討中	○	-	路線調査後に計画予定
		交通施設の戦略的な維持管理	建設課	継続中	-	-	年次計画の作成を検討
		地域公共交通の利便性向上のための取り組み	まちづくり推進課	継続中	-	-	H26年度より門川町地域公共交通会議実施中 H29年度より交通空白地域と町中心部を結ぶ乗合タクシーを本格運行



表 主要事業の実施スケジュール (2/3)

分野別方針		具体的な事業	担当課	現在の状況	実施予定時期		具体的な事業の内容など		
					前期 (H27~31)	後期 (R2~R6)			
2 都市施設の整備方針	b 公園緑地の整備方針	(1)「子供や孫の世代」に夢や希望をつなぐ適正な維持管理	避難場所・救援活動の場として公園緑地の効果的な利用促進の取り組み	建設課	検討中	○	-	消防防災係と協議	
			地域を中心とした公園緑地の管理体制の構築	建設課	継続中	-	-	地域と管理に関する覚書を締結している。	
		(2)緑あふれる市街地の形成	近隣に公園のない地区における公園整備	建設課	検討中	-	○	該当地区の検討	
			緑あふれる市街地形成のための景観条例の制定	建設課	検討中	○	-		
		(3)災害時の活動拠点・避難場所としての活用	地域の公園において、地域防災ステーションの設定と機能整備	総務課	検討中	○	○		
		c 河川・都市下水道の整備方針	(1)防災性を高める施設整備	五十鈴川・鳴子川・丸バエ川の未整備箇所等の整備と適切な維持管理	建設課	継続中	-	-	H27~五十鈴川・鳴子川河川整備基本計画（津波対応）
			排水路の整備と都市下水道の適切な維持管理	建設課	継続中	-	-	浸水箇所の解消	
	(2)豊かな自然環境および自然景観の保全		豊かな自然環境および自然景観保全のための取り組み	建設課	継続中	-	-	景観条例の活用	
	d 整上方水道の方針		(1)災害に強い施設への更新	耐震性施設への更新	環境水道課	継続中	-	-	年次計画的に耐震管への布設替えを実施中
			(2)長期的視点に立った経営の効率化	水道事業経営戦略に基づいた経営の取り組み	環境水道課	継続中	○	-	H30年度に門川町水道事業経営戦略を策定済
	e 設の整備方針		(1)高齢者・障がい者にもやさしい町営住宅の供給	門川町公営住宅等長寿命化計画に基づく町営住宅の長寿命化・更新	建設課	継続中	-	-	
			ユニバーサルデザインの町営住宅・住まいづくりと子育て世代の積極的な利用支援	建設課	継続中	-	-	各事業で実施	
3 自然環境保全の方針	(1)市街地も含めた環境保全ネットワークの形成	景観条例の制定などによる市街地内の緑の確保	建設課	継続中	○	-	H30年度制定		
		「五十鈴川流域森と水を守る協議会」などの取り組み支援	環境水道課	継続中	-	-	協議会事業への支援		
	(2)多様な自然生態系の保全	自然環境・生態系の核となるゾーンでの自然保護の取り組み	農林水産課	継続中	-	-			
		町民・行政・専門家の協働による生態系保全に関する取り組み	農林水産課教育課	継続中	-	-	カンムリウミスズメ、ホタル保護など		
	(3)町民・学校の参加した保全活動の推進	町民・学校の環境保全活動の支援と取り組みの広がり推進	環境水道課	継続中	-	-	小・中学生との水辺調査の実施、地区の取り組みへの支援など		
	4 都市環境形成	(1)市街地内の快適な環境形成の維持	景観条例の制定	建設課	実施済	○	-	H30年度制定	
環境形成・清掃活動などの推進			環境水道課	継続中	-	-	クリーンアップ宮崎や各地区清掃などへの支援		
(2)環境衛生の維持		合併処理浄化槽による適正処理支援の継続	環境水道課	継続中	-	-	合併処理浄化槽設置(転換)の推進(補助)		
5 都市・地域景観形成	(1)「日本一住みよいまち」を目指す市街地景観の形成	景観条例の制定	建設課	実施済	○	-	H30年度制定		
		商業集積(商業地活性化)や商店街での景観形成などの取り組み	まちづくり推進課	検討中	-	○			
		宮崎県圏域総合水産基盤整備事業計画に基づく整備など	農林水産課	継続中	-	-			



複数分野に重複する具体的な事業

表 主要事業の実施スケジュール (3/3)

分野別方針	具体的な事業	担当課	現在の状況	実施予定時期		具体的な事業の内容など	
				前期 (H27～31)	後期 (R2～R6)		
5・都市・地域景観形成	(2)門川町の豊かな自然・田園景観の保全	景観条例の制定	建設課	実施済	○	-	H30年度制定
		営農・優良農地の保全	農林水産課	継続中	-	-	中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金を活用した優良農地の保全等
	(3)町内景観軸を活用した取り組みの推進	景観条例の制定	建設課	実施済	○	-	H30年度制定
		景観マップによる周知や地域毎の活性化策（シーニックバイウェイ、フットパス）	まちづくり推進課	検討中	○	-	
6・市街地整備	(1)交通ネットワークを活かした新たな産業拠点の形成	新たな産業団地の整備	まちづくり推進課	検討中	○	○	都市マス重点整備地区 R2 工業団地基本計画策定
	(2)漁業集落のまちづくり	漁業集落の整備	建設課	検討中	○	○	都市マス重点整備地区 H31～R2 まちづくり基本調査 R3 住民意向調査
7・都市・地域防災の方針	(1)地震・津波に備えたまちづくりの推進	避難路の整備	総務課	継続中	-	-	津波襲来時の一時避難場所については、自主防災組織に対する補助金制度の創設により、地区とともに整備を進めている。
		避難施設の整備	総務課	継続中	-	-	公共的な施設の耐震化を進めること、耐用年数の経過に伴う改修や新設などの事業を進めていく。
		備蓄倉庫の設置	総務課	継続中	-	-	自主防災組織に対する補助金制度により、一時避難場所への設置を地区とともに進めていく。また、避難場所である公共施設には備蓄倉庫の建設を進めている。
		ライフラインの耐震化	環境水道課	継続中	-	-	年次計画的に耐震管への布設替えを実施中
	(2)洪水に強いまちづくりの推進	護岸改修や河川の拡幅改修	建設課	継続中	-	-	H27～鳴子川・五十鈴川河川整備基本計画
		市街地内の排水路整備	建設課	継続中	-	-	浸水箇所の解消
	(3)土砂災害を防止するまちづくりの推進	急傾斜地などにおける防災整備	建設課	継続中	-	-	県営事業で整備
		土砂災害危険箇所の周知	総務課	継続中	-	-	町広報、ホームページ、防災パンフなどの広報物や、地区単位で開催する防災座談会で住民周知を継続していく。
		警戒避難体制の強化	総務課	継続中	-	-	防災行政無線（同報系）の整備、エリアメール、ホームページなどのあらゆる媒体を通して警戒避難体制を強化していく。
	(4)火災に強い安心・安全な市街地形成の推進	生活道路の幅員確保	建設課	継続中	-	-	町道改良、建築規制
		建築物の不燃化推奨	建設課	継続中	-	-	官・民の取り組み推進
		広幅員道路や公園・広場の整備・維持管理	建設課	継続中	-	-	
	(5)自助・共助・公助による防災まちづくりの強化	防災訓練の実施やパンフレットの配布など	総務課	継続中	-	-	毎年、5月の第4日曜日に地震、津波避難訓練を実施している。また、地区や各種グループが開催する研修会に出会し、一緒に考えながら周知啓発に努めている。
		津波防災教育の強化	総務課	継続中	-	-	町内小中学校の開催する防災学習に参加し、学校関係者に啓発を行っている。
		防災拠点の検討・整備	総務課	検討中	○	○	防災ステーションの建設に向けて、関係機関と協議している。

 複数分野に重複する具体的な事業